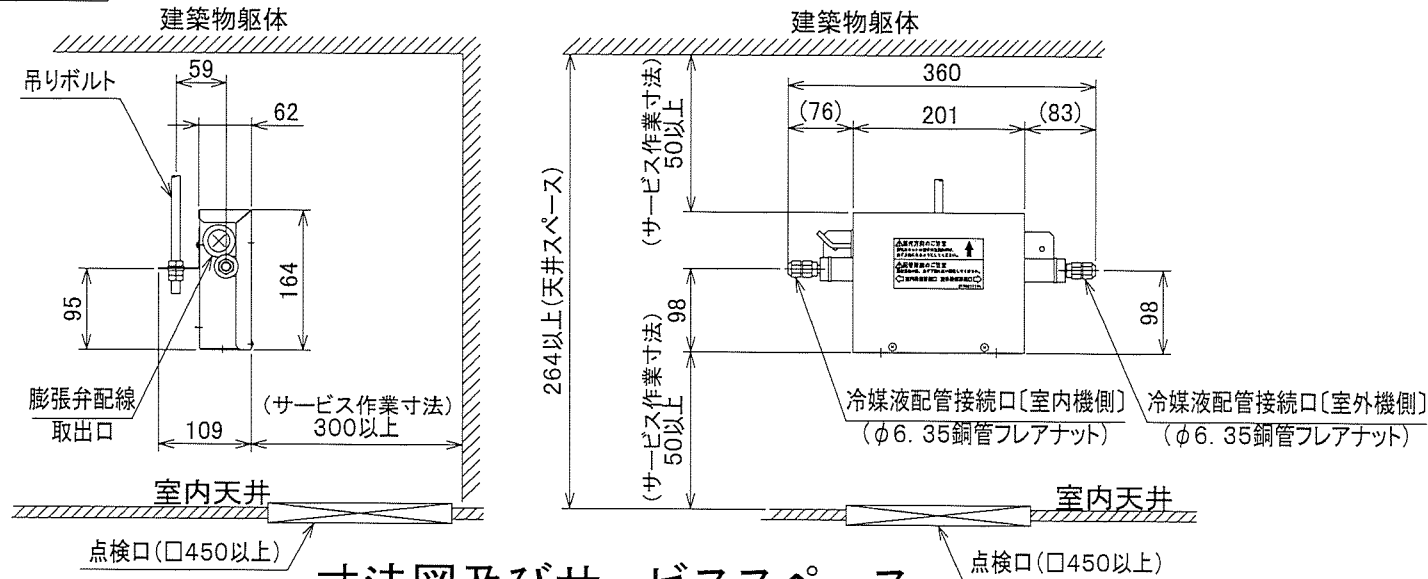


8Z0991S/L1E

日立空冷式・空冷ヒートポンプ式パッケージエアコン 室内ユニット用膨張弁キット(機外取付用)寸法図

型式:
□EV-AP36H1



寸法図及びサービススペース

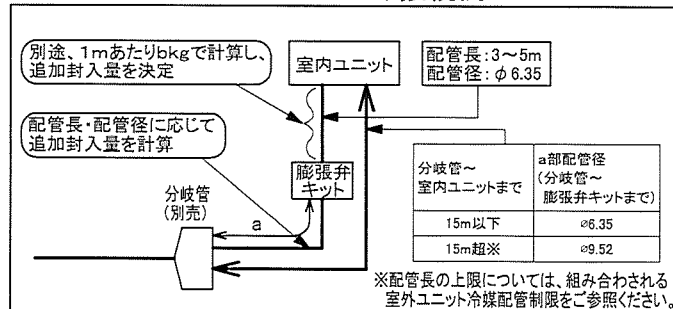
室内ユニットと膨張キットを接続する場合の冷媒配管径と冷媒封入量

- 膨張弁キットの銘板に示す向き(室内ユニット側・室外ユニット側)を守り、液配管に取り付けてください。
- 室内ユニットおよび組み合わせる室外ユニットの据付点検要領書またはカタログや技術資料をご参照ください。
- 室内ユニット本体から膨張弁キット本体までの距離は、配管および配線長で3~5mとしてください。また、室内ユニットと膨張弁キットの高低差は2m以内としてください。
- 室内ユニットと膨張弁キットを接続する場合は、膨張弁キット~室内ユニット間の現地液配管分の冷媒封入量の計算が通常の計算と異なります。計算方法は組み合わせる室外ユニットの据付点検要領書をご参照ください。

注記

- 日立パッケージエアコン室内ユニット用としてご使用ください。
- 本キットは屋内専用です。屋外には設置しないでください。
- 本キットから冷媒流動音が発生する場合(無響室で本キット下方1.5mの測定位置における音圧レベルが38dB(A)程度)がありますので、廊下廊下天井裏など室内に音が漏れない場所を選定してください。
- 本キットはサービス可能な場所に設置してください。
- 室内ユニットと本キット間は配管長、配線長共に3~5mとしてください。
- 室内ユニットと本キットの高低差は2m以内としてください。
- 本キットは、ユニット起動時・室内ユニット運転台数変化時や除霜運転時等の過渡的な冷媒流動音が発生する場合があります。
- 接続配管サイズ、追加冷媒封入量、接続台数については、組み合わせる室外ユニットの据付点検要領書をご覧ください。

膨張弁キット(EV-AP36H1)接続例



a, bは接続される室外ユニットにより異なります。また、室内ユニットおよび膨張弁キットの接続可能台数も接続される室外ユニットにより異なります。詳細は組み合わせる室外ユニットの据付点検要領書をご確認ください。

記号	年月日	訂正者	審査者	承認者
	来歴			
備考	品名		投影法	尺度
	寸法図		NTS	
製図	ヤマダ工	2017-12-18	清水図番	枝番
審査	クワナギカ	2017-12-18	317S156028	訂正
承認	サカマキ	2017-12-18		在庫